

あなただけの 花を咲かせよう

理事長

早川
明

社会福祉法人つるかわ学園
つるかわ学園を支える会
☎195-0051
東京都町田市真光寺町
186番地
TEL(042)735-2220
FAX(042)736-6374
HP:tsurukawa-gakuen.com

感染予防マスク着用は三月より個人判断に委ねられ、五月八日より、新型コロナウイルス感染症は感染法上の患者隔離や行動規制を伴う二類相当から、制限なしの季節性インフルエンザとして五類に位置付けられました。

お互いの接触制限・食事時間の時間差・お部屋こもり・声を出さない朝や夕の挨拶のやり取り。企業に勤務している利用者の自宅・寮待機要請、在宅勤務。出勤なしのオンライン就職活動・面接。親御さんから、自分が感染したら子供はどうしたらよいのかとの相談もありました。また教育実習生受け入れやショートステイ受け入れ中止。職員研修出張はオンライン研修へ、感染症対策マニュアルの作成

たところで、十二月学園で一回目のクラスターが発生しましたが、拡散に至らず年が変わり一月に収束に向かいました。法人内では多くの感染者も出来ましたが、重症者、また死亡者も出さなかつたことは本当にありがたいことでした。利用者さんを始め職員、家族の皆様の感染防止への協力のお陰によるものと深謝しています。

四月は新採用の方、異動・部署替えした方など、一人ひとり新たな出会いの季節です。新型コロナへの対処を経験した職員の皆さんには、これからも諸々の場で創意工夫を凝らし、それぞれの部署で自分だけが咲かすことのできる花を咲かせてほしいと願っています。

飛沫拡散を防ぐ仕切り板、歯磨き援助時のゴーグル使用、家族面

感染者、濃厚接触者の出勤停止も

あり職員確保に苦慮しました。そんな中で、モチベーションを保つようコロナ特別手当などを支給し、また職員感染者の労災申請を行いました。

法人内では散発的に感染者や濃厚接触者の方は出ましたが、嘱託医等の協力を得てワクチン接種他感染防止を実践して感染の拡散を抑えてきました。しかし令和四年三月、学園でクラスターが発生しました。夏、秋を経て、第八波の下火傾向のなかで全体が落ち着いて今後は大丈夫だらうと思ついたところで、十二月学園で一回目のクラスターが発生しましたが、拡散に至らず年が変わり一月に収束に向かいました。

法人内では多くの感染者も出来ましたが、重症者、また死亡者も出さなかつたことは本当にありがたいことでした。利用者さんを始め職員、家族の皆様の感染防止への協力のお陰によるものと深謝しています。

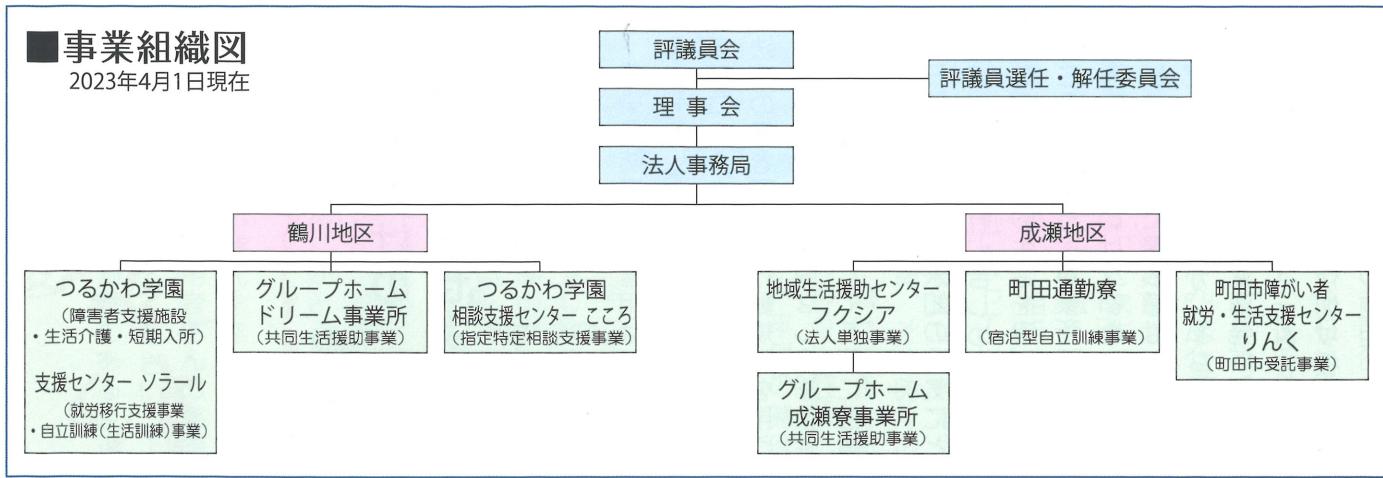
新型コロナ発症後、全国の感染者数三二九八万人以上、死者七八万人以上、世界の感染者数は六億七三百万人以上、死者六八五万人以上の悲しい記録を残し終息しつつあります。(三月現在)



百年前のスペイン風邪の時、日

■事業組織図

2023年4月1日現在

**新年度就任のご挨拶**

四月一日付で事業の変更、幹部職員の異動がありましたので、当該事業所の管理者より就任のご挨拶申上げます。

つるかわ学園
施設長 芹澤 政人

この度、令和五年四月一日付で岡前施設長の後任として、つるかわ学園の施設長に拝命いたしました芹澤政人と申します。

平素より、法人の事業運営につきまして施設ご利用者をはじめご家族、地域の皆様、関係機関の多くの方々に温かいご支援とご協力をいただき、心よりお礼と感謝を申し上げます。

当法人のつるかわ学園は、町田市真光寺の地域で、昭和三十五年に児童施設の“かねこ学園”の名称で開設し、今年で六十二年を迎えました。昭和四十四年、“かねこ学園”から、現在の“つるかわ学園”的名称に変更し、平成六年に児童転換（児童施設から成人の施設への転換）を実施いたしました。これまでのつるかわ学園におきましては、各事業を取

り巻く環境は大きな変化と厳しさが増しておりますが、障害があればこそなお、人として、安心して豊かな、その人らしい生活が保障され、自らの望みを実現できるような支援と環境が用意されなくてはいけません。地域の福祉施設として、一層の貢献ができる施設を目指して、精一杯努力して取り組みを進めて参りたいと思いますので、引き続きのご支援ご指導賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

町田通勤寮
寮長 月岡 亮

このたび町田通勤寮寮長を拝命し、四月一日より着任いたしました。身の引き締まる思いと大きな責任を感じております。

平成七年につるかわ学園（入所施設）に就職して以来、二十八年間、

支援員、事務員、管理職を務めてまいりました。障害の重たい方々への生活支援、職員の給与計算や請求事務、施設管理業務等々経験させていただき、そしてご家族の皆様や地域の方々にも支えられ現在のつるかわ学園があることに心より感謝申上げます。

町田通勤寮は民間移譲から七年経過しました。これまでのつるかわ学園の事業とは大きく変わることへの不安もありますが、利用される方々の「地域と共に暮らし、心豊かで安心した生活」をサポートすることは変わりません。通勤寮利用者が就労を基本にして自立していくこと、一人ひとりがステップアップし、地域の中でしっかりと生活していくよう、またそれが望む将来の生活のために職員一同サポートしていきます。

今まで同様、温かいご指導、ご協力を賜りますようよろしくお願ひいたします。

つるかわ学園
相談支援センター こころ
管理者 近藤 洋

令和五年四月一日付でつるかわ学園相談支援センターこころの管理者に着任しました近藤洋と申します。

この度の人事に関しましては、大変に名譽なことであると受け取っております。これも入職以来絶え間なくご指導をいただきました諸先輩方をはじめとした皆さまのご支援の賜物であると、心より感謝いたしております。

それと同時に、このような大役を仰せつかりまして、改めて責任の重さに身の引き締まる思いです。つるかわ学園相談支援センターこころは、令和五年度も主に法人内利

用者の方を対象に相談支援を実施していきます。ここ数年はニーズの多様化や高齢化への柔軟な対応が求められることが多くなっています。

これまで「前管理者の芹澤さんを中心

らしい生活が送れるように丁寧な二ーズの確認、エンパワーメントの支援、地域ネットワークの構築、各関係機関・事業所との密な情報共有・連携、様々な利用者のライフスタイルに一貫性・継続性のある相談支援の提供等の実践をされてきました。

前管理者の実践してきた支援を継続し、少しずつですが実践に繋げて行けるよう努めていきたいと思います。

また、法人内事業所との連携をより密に図り、利用者の方々の福祉サービス利用時の窓口としての役割を担いつつ、安心・安定した生活が送って頂けるよう、相談支援をしていきたいと考えております。

まだまだ至らぬ点も多く不便をお掛けすることもあるかと存じますが、着任させていただいた責任をしっかりと果たせるよう邁進する所存です。今後ともより一層の指導ご鞭撻のほど、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

※相談支援センター「つるかわ」は令和五年度から事業所を野津田町一〇五五に移転します。

あたらしくなりました

**新規事業 支援センターソラール
開設のご挨拶**

施設長 芹澤 政人

支援センター「ソラール事業所」は、平成二十四年から、定員二十名にて就労移行支援事業を開始しました。令和三年五月より就労移行支援事業、自立訓練（生活訓練）事

業の多機能型事業所へ転換し活動して参りましたが令和五年三月三十日付で事業廃止とし、社会福祉法人「つるかわ学園」の組織再編として、当事業を「障害者支援施設つるかわ学園」が管理する事業として運営する事になりました。

令和五年四月一日から、他の事業所とも連携を図りやすい場所へ移転して当事業【就労移行支援（定員六名）、自立訓練【生活訓練】（定員九名）】を開始いたします。

知的障害及び自閉スペクトラム症・発達障害等の重複障害をお持ちの方、生活基礎力を高めたい方、就労して

いたが、継続が難しくなり自信が持てず自宅で過ごすことが多いなってしまっている方等、利用者の方が将来望む生活はさまざまだと思います。

「働きたい・自立したい」という思いを尊重できるよう、障がいがある人の自立に向けた支援、自立訓練、就労と働き続けるための支援を通じ、町田市の地域の中で、関係機関と密な連携体制の構築に邁進いたします。またご利用に際しまして不明な点等、ご相談いただければ幸いです。よろしくお願ひいたします。

三階 広明



笑顔に感謝



白木 英子

平成七年四月町田通勤寮開設時に縁があり事務員として入職以来二十八年間また、平成二十六年七月からは寮長として通勤寮に勤務してまいりましたが、規定により令和五年三月末をもって退職となりました。

利害者さんとの一コマ一コマ、「ご家族とのやり取りが溢れんばかりに出て来て、最近は夢にも出てくるのです。納豆を口にしたことがなかつた私に「全部食べなきゃダメ！」と注意をしたMさん、「スケート」の単語が聞き取れず困り顔の私に、懸命のジェスチャーで伝え

通勤寮は利用期間二年間の訓練施設という事もあり、「コロナ」禍のなか十分にその役割が發揮できなかつた部分もありますが、ここに改めてご支援、ご協力に御礼申し上げます。

たTさん、座っていることが苦手で「何かしたい」と手伝いを心待
ちにしていたKさん、遠距離の職場でも休まず通い、社長に可愛がつ
てもらっていたHさんなど等。

また家旅会で事故報告をした際に言葉が足りず、ご家族からお叱りを受けたことも。伝える事や言葉の難しさを感じ、相手の立場に立つことの教訓になっています。

長年の歳月の経過には利用者さんの喜び顔に嬉し顔、その時々の「笑顔」を見たくて続けてきた私がいます。数年前のある広報誌に、

福祉は「感情労働」。平穏の時ばかりでない自分の感情をコントロールする」とが求められる。…（少し長くなるので略します）「感情労働」の見返りは「笑顔」。と言う一文が目に止まり利用者さんの笑顔こそが、仕事の原動力になつていていたことに頷けました。利用者さんとの関係や支援のちょっとしたことが上手くいった時の格別感、利用者さんの笑顔には本当に感謝です。ありがとうございます。

永年勤続職員紹介

以下の職員が、法人の規定により、
勤続十年の永年勤続表彰を受けました。

★法人事務局長
大矢 浩之

★ドリーム事業所
峰村 直美

りんく
田中 駿孝



新しい仲間



つるかわ学園を 支える会」案内

〔支える会〕について
国家的財政困難と世情不安定の中
にあって、施設も苦しい状況に置か
れています。私達は私達なりに苦し
さの中にあっても福祉を支える者と
して努力を惜しまず頑張っています
今一步の力の支えをこうした形で求
めるのは本当に心苦しいのですが、
市民の皆様の小さな善意はやがて大
きな力を生む礎となる事をお約束し
ます。
どうか「つるかわ学園」を支える
会にご入会し力を添えてくださいま
すよ!お願い申しあげます。

会
考

「つるかわ学園を支える会」の会費は、一〇年額三千円ですが、ひとりで何口か入っていたくことを歓迎、お願いしております。会員の方々には、毎年三回発行するつるかわ学園の機関誌「つるかわ」をお送りし、学園の様子を続けてご報告するとともに、この人達の幸せを願う者同志としての親交を深めます。

入会方法
入会してくださる方は、
振込用紙
を学園にご請求下さい。

振替口座番号

〇〇一一〇一七一九四〇二九
加入者



続けてこられたのも利用者様を始め
スタッフ皆様の支えがあつたからこそ
と感謝しております。ベテランと
言う名のまだまだ半人前ではあります
が、これからも明るく楽しい学園
にしていけたらと思っております。

つるかわ学園
ホームページ
日常のようす、行事のお知
らせ等がご覧になれます
アドレスはこちら!!
HP : tsurukawa-gakuen.com



日常のようす、行事のお知
せがござります。

アドレスはこちら!!
HP : tsurukawa-dakuen.com

勤続十年を振り返って
始まりは夜間支援員からでした。
グループホーム、学園スタッフと
様々なところを経験し、現在は東ヶ

ケルヒーポール 学園スタジオと
様々ななところを経験し、現在は東ヶ丘
二丁目フロアに所属しています。

丘二丁目フロアに所属しています。思い返せば楽しい事、苦しい事様々なことがありました。ここまで私が続けてこられたのも利用者様を始め

な」とがありました。1999年まで私が
続けてこられたのも利用者様を始め
スタッフ皆様の支えがあったからこそ
ここ感謝しておきます。ドーランニ

スタッフ皆様の支えがあったからこそと感謝しております。ベテランと
言う名のまだまだ半人前ではあります
が、これからも明るく楽しい学園